

ほけんだより

札幌市立屯田小学校

保健室 No.8

2025年11月28日

先日の学習発表会では、どの学年も練習の成果を最大限発揮することができました。インフルエンザ等の感染症で当日出席できなかった児童もおり残念ですが、学んできたことはきっとこの先も子どもたちの成長につながると思います。全力で頑張った疲れからか、学習発表会後は来室が増加傾向です。ぜひ、ご家庭でゆっくり休ませてあげてください。



【児童のみなさんへ】ハンカチといつでもいっしょに

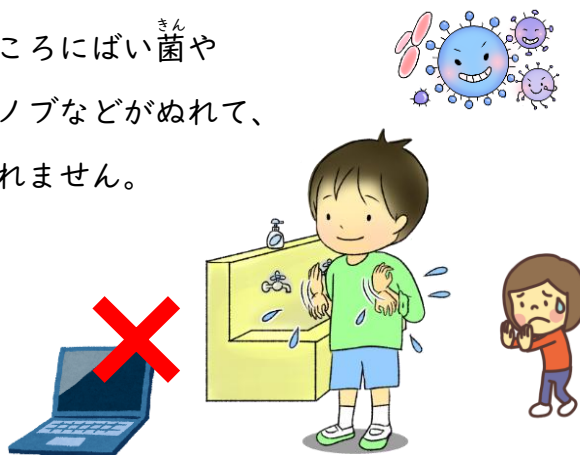


みなさん、ハンカチを毎日持ち歩いていますか？ほけんしつだけでも、手あらいのあとハンカチを持ってきていない（または教室にわすれた）という人をよくみかけます。学校には、手をふくためのペーパータオルなどは置いていません（ほけんしつにあるのは保冷剤を包むためのものです）。

手あらいのあとにぬれた手のままだと、どうなるでしょうか。

自分の手はもちろん、ぬれたままさわったところにばい菌やウイルス、よごれがついてしまいます。ドアノブなどがぬれて、次にさわった人がいやな気持ちになるかもしれません。

クロムブックなどは、ぬれた手でさわるとこわれてしまいます。また、服にもばい菌やウイルスがつくことがあるので、自分の服でぬぐうのもよくありません。



みんなが気持ちよくすごせるように、身だしなみとしてぜひ毎日ハンカチを持ち歩くようにしてくださいね。

加湿器やクリームを使って



乾燥対策！

寒くなってくると、空気が乾燥します。ウイルスは乾燥した空気が大好きなので、この時期はかぜやインフルエンザなどが、はやりやすいのです。また、皮膚がかさかさしてかゆくなったり、ひりひりしたりする人もいます。クリームなどがある人は、おうちの人と相談してぬってみるのもいいですね。

11月のほけんしつ

(R7.10.25~11.21)

**外科****130人**

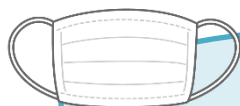
(病院に行ったけが:1名)

内科**150人****相談・着替え****8人****計 288人**

登校時、慣れない冬道で滑って転び来室する子どもが増えてきています。子どもたちの安全のためにも、帽子や靴、手袋など冬用のものを記名の上、ご準備ください(毎年、登下校中に手袋がなく、ポケットに手を入れたまま歩いていて顔面から転倒する児童がいます)。また、体育でマット運動を行っている学年が多く、ひねった・くじいたなどのケガが増えていきます。内科では、腹痛、吐き気、下痢など胃腸炎様症状を訴える子どもが多くいます。



「ポケットに手」は
危険です!



屯田小学校 感染症流行情報 (R7.11.1~11.21)

☆インフルエンザ

- 溶連菌感染症
- 流行性角結膜炎

このほかに、出席停止ではありませんがマイコプラズマ肺炎や感染性胃腸炎などの報告もありました。学習発表会以降、全体的に感染症流行の波は落ち着いています。

